

# 平成 26 年度 第 6 回 理事会議事録

日時：平成 26 年 9 月 30 日（火）19：00～20：30

場 所：県士会事務所

出席：(理事) 小林伸、高村、磯野、有泉、藤田、青柳、  
北山、古屋、笠井、井村  
(部長) 鈴木、大内、菅谷、加納、  
(委員長) 山田、小林(幸)

欠席：なし

書記：伊東・木村

## 会員管理情報（9月30日現在）

慶事 0 件 弔事 0 件 施設数 119 会員数 749 休会 36 名

### I. 審議事項（全 3 題）

#### 1. (継続) ホームページ管理委託について

(菅谷事業管理部長)

承認 ホームページ管理を委託した際のランニングコストについては現状では想定が困難であるとのこと。候補会社の Magnetic Labo は他者よりプレゼンテーションがわかりやすく、実際のページも完成度が高くわかりやすい。Magnetic Labo を委託会社として承認する。バナー広告はレイアウト等を考慮して検討すべきなどの意見が出された。

#### 2. 第 14 回地域理学療法研修会について

(笠井福祉厚生局長)

承認 日時は平成 27 年 1 月 24 日(土)、午後 2 時から受付。場所は山梨大学医学部講堂。講演時間は認定のポイントとなるよう 3 時間を予定している。介護報酬改定時期であることもありテーマを「地域包括システムにおける医療と介護の連携」とし、講師は池端幸彦先生に依頼した。北杜市でも先生の講演があり内容は非常にわかりやすかった。対象者は PT だけでなく医療・介護関連職種とし参加料は無料とした。

#### 3. 講師依頼の対応について

(古屋社会局長)

承認 介護実習普及センターから講師依頼があり適任者を検討している。テーマは有酸素運動と認知症予防について。理事から誰か推薦があれば社会局長まで連絡をする。その場では健康科学大学の石黒先生、村上先生の名前が挙がり打診していく。

### II. 報告事項（全 9 題）

#### 1. インターハイサポート委員会：インターハイサポート報告

(小林委員長)

報告書で詳細の報告があった。南関東でサポートに参加したのは山梨県士会のみであった。8 月 2 日から 9 日にかけて 3 競技へ参加した。実績、措置の集計、収支などの報告があった。委員会としては急なボランティアスタッフの辞退などがあり苦労したことや、研修を全く受けずに当日の対応をしていたスタッフがいたので、事前研修を受けた上での参加にするべきなどの意見があった。

#### 2. 関東甲信越ブロック理学療法士学会準備委員会：第 14 回関ブロ山梨大会進捗状況

(山田委員長)

前回 9 月 17 日に開催された役員会の議事録を配布。当日は小林会長も参加された。関東甲信越ブロック(以下、関ブロ)協議会からの支援金が 360 万円に増額された。県士会 40 周年記念誌を関ブロのプログラム集と抱き合わせて発行するかは検討中。プログラムはほぼ決定した。現在は来月開催される千葉大会への視察準備を進めている。公開講座の講師候補の徳光和夫さんは不成立となったので別の講師を検討していく。

#### 3. 地域支援事業等推進委員会：地域支援事業等推進委員会の活動報告について

(磯野副会長)

9 月 24 日に第 2 回の 3 士会合同会議を開催した。PT 士会からは小林会長、磯野副会長、笠井局長が出席した。県・市町村に向けた 3 士会合同のリーフレットを作成していく。目的は①介護予防事業の参画、②地域ケア会議への出席、③講師ができることの周知とし、今週中には作成できると思われる。今後は印刷会社を選定し、1,000 部作成する予定。予算に関しては検討中。3 士会合同で研修会を開催予定。テーマは「地域包括ケアシステムにおける医療と介護の連携」、場所は文学館で開催予定。日程については 11 月 11 日(火)または 13 日(木)の案が出されたが、13 日は病院協会の研修会と重なるため、11 日で検討していく。来月には決定する予定。9 月 5 日(金)に第 1 回地域包括ケア推進リーダー並びに介護予防推進リーダー導入研修が終了した。次回会員向けの導入研修の開催方法について、中央にて一括で開催するか、またはブロック毎で開催するかを検討していく。

#### 4. 公開講座部：公開講座進捗状況について

(井村企画局長)

平成 27 年 3 月 1 日(日)、山梨県立文学館 講堂で開催予定(会場予約済)。講師については京谷和幸氏(車椅子バスケット元パラリンピック日本代表)と池田清彦氏(早稲田大学教授、理学博士)を候補に挙げている。京谷氏を講師に招くのであれば、車椅子の方が入れる会場を検討する必要があるとの意見が出された。

5. 広報部：理学療法川柳について

(青柳広報局長)

川柳の募集を締め切った。応募作品は 234 作品で川柳の先生と後日選定する。ホームページに掲載する予定。最優秀賞を受賞された方の自宅（施設）に会長が訪問して授与する予定。その際には山日新聞社にも同行してもらう予定。

6. 学術研修部：第 7 回学術研修会について

(北山学術局長)

平成 26 年 10 月 12 日(日)、JA 山梨中央会館にて開催予定。テーマは歩行の臨床バイオメカニクスと治療アプローチ、講師は石井慎一郎先生（神奈川県立保健福祉大学）。参加者は 120～150 名を見込んでいる。

7. 委託事業部：いきいき山梨ねんりんピック 2014 への出展について

(古屋社会局長)

今年度より 3 士会合同出展で行ったが、PT テントに予想以上の来場者があり、各士会のテントを順序よく流れて来場する形をとることが困難であった。今年度は試行錯誤での出展となったが、課題も見つかかり来年度以降に向けて 3 士会で検討していきたい。評価用紙を 3 士会で 1 枚にしてはとの意見が出された。

8. 総務部：緊急時連絡網作成の進捗状況

(鈴木総務部長)

9 月 19 日締め切りにて 43 施設からの登録希望の連絡があった。119 施設に対して 43 施設の登録希望と予想より少ない状況ではあるが作成してよいかの審議に対し、現時点でどれぐらいの会員に対応できているのか調査する必要があるとの意見が出された。調査を行い、次回の理事会で報告することとなる。

9. 事務管理局：拡大理事会・中間報告会について

(藤田事務局長)

平成 26 年 10 月 28 日(火)に開催する。4～9 月までの事業報告・会計報告の書類の提出を願いたい。会計書類各種は 9 月 30 日(火)までに。事業報告（終了した事業と今後予定の事業）は 10 月 15 日(水)までにメールで提出願いたい。

2. 次回の理事会日程について

日時 平成 26 年 10 月 28 日 (火) 19:00～

場所 県士会事務所

駐車場：湯村温泉病院敷地内

連絡 10 月 24 日 (金) までに審議事項および資料を事務管理局（藤田）へ提出する。

議題がない場合でも、事務管理局へ連絡する。

III. その他

1. 会長挨拶

来月は中間監査があるのでよろしく願いたい。期間の活動では、9 月 6 日、7 日に関プロ士会長会議へ出席した。来年開催される山梨のプレゼンがあり好評だった。拠出金の値上げについては据え置きとなり、予算に関しては 2 月群馬での士会長会議で決定する予定。